

國鉾神社 岡山県神社庁 神社検索システム

由緒

当社は早島が海に囲まれた島であった頃、村の東部に位置していた。浦人は大黒天としてこの島の鎮守として祀った。種々の靈驗があったので遠近から参拝者多く、市ができ、その一郷を市場村称し、現在も地名として存在する。

延享元年（1744）現在の塩地（布多山）に社殿を移し、神道管領吉田家から國鉾神社の神号を拝受して、近隣の村の総鎮守となった。

豊公の奥女中田中政ノ局が御台所高台院から拝領の鏡一面を奉納した。

境内は早島公園の一部であり、4月中旬には境内を埋め尽くした真紅のツツジと藤が満開となり、近郊からの見物人で賑わう。

前の写真へ次

基本情報

神社コード 02066

神社名 國鉾神社（クニホコジンジャ）

通称名

旧社格 無格社

鎮座地 〒701-0304 都窪郡早島町早島1551

電話番号

FAX番号

駐車場 有 4台

御祭神 大國主大神

御神徳

主な祭典 4月第4日曜日：例祭

宮司宅電話 086-482-0097

URL

e-mail

特記事項 4月中旬に咲く真紅のツツジは珍品種であり境内が真っ赤に染まる姿は正に絶景である。

氏子地域 早島町 塩地

交通アクセス

県道152倉敷妹尾線早島小学校から北へ200m J R瀬戸大橋線・宇野線早島駅から北西へ700m

[検索画面に戻る](#)



© 2016 Okayamaken Jinjacho